

# 奮

## 闘のボイス

### オール鹿児島高校選抜チーム

オール鹿児島高校選抜チーム

#### 熊谷 勝行 団長

**Q:** 今回の遠征について。

**A:** 海外でコーチングを受け、当地のチームと試合をさせて頂くことで、このチームのレベルは必ずアップしていくと思います。また、鹿児島県ラグビー協会としては、2年後にまたパースに戻ってきて、このような取り組みを繰り返すことで、コーチ陣のレベルも含め全体的なレベル向上に繋がればと思っています。

**Q:** 今後の目標について聞かせ下さい。

**A:** まずは、おおいた国体に出場するために九州ブロックの予選を勝つ、そのためにここに来ました。そして長期的には、県協会として、会長、副会長、各理事、そして小学生や中学生を教えている先生方を含め、このような交流はラグビーのレベルの底上げにつながると認識しております。よって、続けていくことが大切で、来年はパースから鹿児島に来てくれればと願っています。

**Q:** 今回の遠征をふまえ、選手、コーチに望むことは？

**A:** これからの先を担う若い選手やコーチたちが海外で経験したものを持ち帰り、自分のチームやチームメイトたちに伝える。

そのことでレベルが上がり、またそこで競争して更にレベルが上がる。そのようになることが願いです。そして、そのレベルアップが、応援してくれているスポンサー企業や賛助会員企業へのためとなり、恩返しとなるでしょう。



オール鹿児島高校選抜チーム

#### 神蘭 篤 監督

**Q:** 35年以上も指導者としてラグビーを教えてこられ、鹿児島県のラグビーをどのようにみられていますか？

**A:** 当時、自分が選手の時は、鹿児島県のレベルはそう低くはなかった。しかし周りの県では、ミニラグビーやジュニアラグビーといった裾のレベルでの組織がしっかりし始めている。その点は、鹿児島は少し遅れているかもしれないね。しかし、プレーしている子

どもたちのレベルは、ここ7~8年でだいぶ上がってきてはいます。

**Q:** 今のオール鹿児島島の生徒たちは監督にとって3世代目の選手たちになりますね。彼らの将来は？

**A:** 今回、セレクションで70人から34人、その中からさらに絞って25人を選んできました。生徒たちとはよく話をしますが、この先もなんらかの形でラグビーに接したい、とほとんどの子が言ってくれています。大学、社会人でプレーして、鹿児島県の名前をあげてほしいですね。

**Q:** 監督とし、彼らに望むことは？

**A:** まずは今年のおおいた国体に出場すること。そして将来は、最近、鹿児島県の社会人ラグビーもレベルが上がってきているので、彼らがそこでプレーしたり、指導者として活躍したりするようになれば、鹿児島にとってそれはものすごく大きな財産になると思っています。ぜひ、頑張ってくださいね。



オール鹿児島高校選抜チームキャプテン

#### 徳重 元気 選手

(鹿児島実業高校3年生)

**Q:** 交流試合の感想を聞かせて下さい。

**A:** 日本と違って、個人個人の能力は高いと思いました。でも、組織面では劣っていなかったのが、チームプレーは大切だと感じました。

**Q:** フォワードはバックスに比べトライをする機会は少ないですが、トライへの執着は？

**A:** ラグビーはチームプレーが大切で、よく言われていますが「一人のために皆

でがんばる」。ラグビーはトライを取った人が偉いわけではなく、皆ががんばったからトライが取れる、と本当にそう思います。きついけど走ってなんとかパスを出して、バックスがトライを取ってくれた時、トライを取ってくれた本人も嬉しいと思うけど、フォワードも同じくらい嬉しいんです。

**Q:** 鹿児島実業でもキャプテンで九州選抜のメンバーにも選ばれているけど、次の目標は？

**A:** 目指すところは、オールジャパンに入ることです。でもまずは、チーム。個人的な目標は高く持っていたいですが、鹿児島県代表が国体に出て、そして鹿児島

実業が花園に行くことを目指したいです。まずは足元をしっかり見ていこうと思っています。

**Q:** 高校卒業後は？

**A:** 大学に進学して、ラグビーがしたいです。

**Q:** そして、次はオールジャパンでワールドカップ出場でしょうか？

**A:** 行きたいですね。がんばります。

